

**伝説のKKコンビが夢の共演、スカパー！プロ野球CM最新作
桑田真澄さん、清原和博さんが
プロ野球を熱く語り合う対談が実現！
初対戦の思い出、開幕戦での不安、
今だから語られる本音を激白！！**

**「スカパー！ 野球王道 全国（開幕戦）」篇（15 秒）ほか
3 月 29 日（木）から一部地域を除き全国オンエア開始**

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田真治）は、元プロ野球選手の桑田真澄さん、清原和博さんを起用した新 TVCM「スカパー！ 野球王道 全国」篇（15 秒/30 秒）をはじめ、「プロ野球が好きだ」をテーマに、二人がさまざまなテーマで語り合うシリーズを 3 月 29 日（木）から一部地域を除き全国で放送を開始します。現在のプロ野球に対する思いや、二人の過去にも迫る内容まで、見逃せないシリーズ展開となっています。さらに、スカパー！プロ野球特設サイトでは、TVCM では観られない限定版や、メイキング映像なども随時公開していく予定です。（スカパー！プロ野球特設サイト <http://baseball.skyperfectv.co.jp/>）

今回の CM では、桑田さん、清原さんがスタジアムのベンチに腰掛け、野球にまつわるさまざまなテーマについて、熱く語り合う対談シーンを、ドキュメントタッチで描きました。「開幕戦」というお題の作品では、「ストライクが入るか不安だった」、「早く一本、ヒットがほしかった」といった現役時代の胸の内を明かし、「初めての対戦」というお題では、桑田さんが清原さんに投じた初球、インハイのストレートについての話題から、思わぬ爆笑トークが展開されるなど、プロ野球ファンならずとも見逃せない、貴重な場面が目白押しの内容となっています。



■TV CM について(コメント:角田武[CM プランナー])

●「スカパー！野球王道 全国」篇の見どころ

緊張感のあった二人の再会は、話が進むにつれて、どんどんほぐれていき、堅かった二人の表情も、いつのまにか野球少年そのものに。高校時代からの濃い関係だからこそ出てくるエピソードの数々。また、今だからこそ語られる選手当時の想い。プロ野球ファンはもちろん、現役のプロ野球選手にも深く響く言葉を堪能していただけたらと思います。

■CM ストーリー

①「スカパー！野球王道 全国(開幕戦)」篇 (15 秒)

球場のベンチに並んで腰掛けて、野球をテーマに対談する桑田さんと清原さん。今回のお題は「開幕戦」。桑田さんが「開幕になるとまず、ストライク入るのかな、1 アウト取れるのかな…」と、選手時代の思い出を語り始めると、続けて、清原さんも「とにかく一本、早くホームランがほしい、とにかく早く一本、ヒットがほしい…」と語り出します。ここで、桑田さんが「結構繊細だもんね」と突っ込むと、思わず苦笑いの清原さん。二人の楽しそうな笑い声に、「プロ野球が好きだ。」というタイトルが重なります。

②「スカパー！野球王道 全国(初めての対戦)」篇 (30 秒)

球場のベンチに並んで腰掛けて、野球をテーマに対談する桑田さんと清原さん。今回のお題は「初めての対戦」。桑田さんが「僕は一年目、全く成績残せなくて、プロでやっていくのすごく不安で。あのオープン戦で、インハイのストレートで…」と、清原さんに話を振ります。当時のことを思い出しながら、「そうそう…」と頷く清原さん。再び桑田さんが「空振り取ったんだよね。あれで、あ、俺はやれるな、プロでやっていけるなっていう…」と続けます。「あのインハイの球は凄い印象に残ってるよ、やっぱり…」と呟く清原さん。桑田さんが「覚えてる？でも、あの後、よう打たれたな」と苦笑いを浮かべます。ここで、清原さんが「あれからインコースアレルギーになった」と、インコースを苦手にしてきた自らの現役時代を引き合いに、冗談っぽく切り返すと、二人はその場で大笑い。最後は二人の笑顔に、「プロ野球が好きだ。」というタイトルが重なります。

■撮影エピソード

撮影がスタートした当初は少し緊張感がありましたが、20 年以上前の高校時代からお互いを知る二人は、さまざまなテーマで野球について語り始めると、徐々に野球トークが熱を帯びていきます。途中、休憩の時間になっても昼食をとらず撮影を続行するほど、桑田さんと清原さんは限られた貴重な時間を惜しみ、白熱した対談を続けました。

時には笑い、また時には現役時代のお互いの思いに真剣な面持ちで耳を傾けたりと、二人だけが作ることができる特別で濃密な時間となりました。

■「スカパー！野球王道 全国(開幕戦)」篇(15秒)ストーリーボード



♪～

桑田さん
「開幕になるとまず、



ストライク入るのかな、

1アウト取れるのかな」



清原さん
「とにかく一本



早くホームランが欲しい、



とにかく一本

早くヒットが欲しい。」



桑田さん
「結構繊細だもんね。」



桑田さん、清原さん
「ハハハハハ」

NA
「プロ野球ファンならスカパー」

■「スカパー！野球王道 全国(初めての対戦)」篇(30秒)ストーリーボード



桑田さん
「僕は一年目、全く成績



残せなくて、プロで

やっていくのすごく不安で



あのオープン戦で

インハイのストレートで

空振りだったんだよね。



♪～

あれで、あ、俺はやれるな



プロで

やっていけるなっていう。」



清原さん
「あのインハイの球は

凄印象残ってるよ、

やっぱり。」



桑田さん
「覚えてる？」

あのあとよう打たれたな。」



清原さん
「ハハハ。あれから

インコースアレルギー
になった。」



メイキングカットより

■出演者プロフィール

◇桑田真澄(くわた ますみ)

1968年4月、大阪府生まれ。右投右打。投手。背番号18(巨人・パイレーツ)。PL学園高校時代に、エースとして1年夏から5季連続甲子園に出場。主砲・清原和博とのKKコンビでチームを牽引し、優勝2回、準優勝2回、個人記録でも戦後最多となる通算20勝という輝かしい成績を収めた。巧みな投球術で読売ジャイアンツ(巨人)のエースナンバー「18」を背負い続けた。投手としては恵まれない体格ながら、理想的な投球フォームと、野球に取り組む真摯な態度によって、彼を模範とするスポーツ選手も多い。

◇清原和博(きよはら かずひろ)

1967年8月、大阪府生まれ。右投右打。一塁手。背番号3(西武)→5(巨人・オリックス)。PL学園高校で5季連続甲子園出場し、史上最多の13本塁打を放つ。チームも2度の全国制覇と2度の準優勝を果たし、エースの桑田真澄とともにKKコンビとしてブームを起こした。煌々通算で64本塁打を放っている。豪快さとうまさを兼ね備えた広角打法で、左右に本塁打やヒットを放ち続けたスラッガーである。特に日本シリーズ、オールスターといった大舞台での活躍は素晴らしいものがある。ただ、不思議なことに主要打撃タイトルには縁がなく、「無冠の帝王」という異名をとったが、それ以外の部分の多くの記録を打ち立てている。

■CM 概要

タイトル	： 「スカパー！野球王道 全国」篇 ほか
出演	： 桑田真澄、清原和博
放映開始日	： 2012年3月29日(木)～
放送地域	： 全国(一部地域除く)